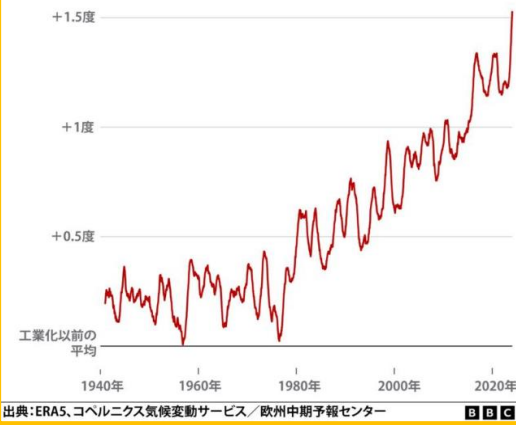


2024年3月環境活動報告

世界の平均気温、年平均で1.5度を超える（EU機関）

「世界の平均気温が観測史上初めて、年平均で工業発達以前に比べて、1.5度上昇していたことが、欧州連合（EU）のコペルニクス気候変動サービス（C3S）の研究」で明らかになった。

気温上昇が年平均で1.5度を超えた
工業化以前（1850～1900年）の平均と比較した
世界の平均気温（365日の平均）



「2015年パリ協定は、気候変動問題に関する国際的な枠組みで、世界平均気温の上昇を産業革命以前より1.5度以内に対して目標に抑えられているものの、世界の気温が長期的に見て、超過し続ける状況に近くなっている事を示している」との見解でした。

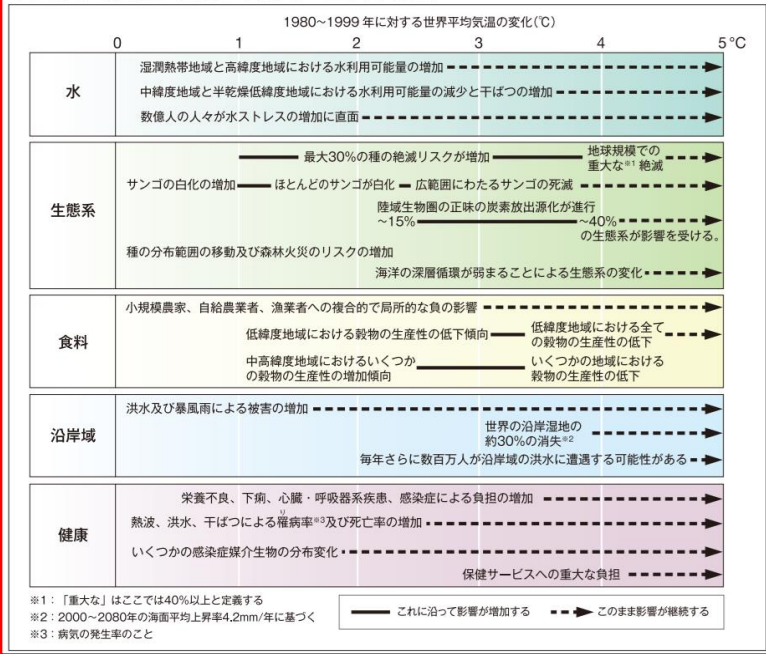
しかし、炭素排出を削減すれば、地球温暖化を遅らせることが出来ると指摘されているので、カーボンニュートラルプロジェクトを推進させ地球温暖化に歯止めを効かせていきたいです。

参考：

「BBCニュース2024年2月15日」より

「環境省 地球の現状と予測される将来」より

●世界平均気温の変化に対応した主要な影響



	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電	消費電力の削減	1,162.6 kwh/月	1,867.3 kwh	62.3%	未達成	節電未達成
節水	水道使用量削減	8.000 m ³ /月	7.204 m ³	111.0%	達成	
廃棄物処理	可燃ゴミ削減	19.00 Kg/月	9.77 Kg	194.5%	達成	
グリーン購入	グリーン購入品推進	80 %/月	88.9 %	111.1%	達成	
製品・サービス	省エネ省資源化の提案	3 件/年	3 件	100.0%	達成	